



行書東海道

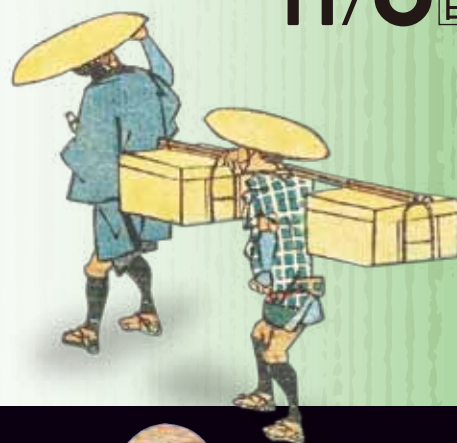
開館
50周年
記念

オリジナル版画
揃物一挙公開

入館
無料

2011
9/13^火
11/6^日

旅の楽しみを描いた東海道



記念特別展示

天下人の黄金逸品貨幣 開催中

天正沢瀉大判・太閤分銅金 特別展示 2011年11月27日(日)まで



▶天正沢瀉大判

▶太閤分銅金

〒461-0026 名古屋市東区赤塚町25番地
＜赤塚交差点 南西すぐ国道19号線沿い＞

TEL. (052) 933-5151 <http://www.bk.mufg.jp>

開館時間／9:00～16:00(入館は15:30まで) 休館日／月曜・祝日・年末年始 アクセス／市バス 基幹2「赤塚白壁」停 徒歩1分

※駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

今年で貨幣資料館は
50周年を迎えました



三菱東京UFJ銀行 貨幣資料館
Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Money Museum



開館
50周年
記念

オリジナル版画
揃物一挙公開

行書東海道

2011 9/13(火) 11/6(日)

入館無料

～旅の楽しみを描いた東海道～

江崎屋 辰蔵・同 吉兵衛版 横間判錦絵55枚

歌川広重は、15種類以上の東海道シリーズを残しています。そのうちの1つ、通称「行書東海道」は各図の「東海道五十三次之内」というタイトル(外題)の書体が行書体のため、こう呼ばれます。天保12～13年(1841～42)頃、広重45～46才時の作品で、名作「保永堂版東海道五十三次」より8～9年遅れて刊行されました。

画趣は「保永堂版」と異なり、簡略な構図や淡く明るい色使いで、すっきりした雰囲気をかもし出しています。サイズは、錦絵として最も標準的な「大判」よりも一回り小さい「間判」ですが、画面の小ささを感じさせません。東海道沿いの名物や何気ない街道筋の風景が豊富に描かれており、自分の足で歩いて旅した時代の旅情あふれる画となっています。

行書東海道はたびたび刊行され、摺り変えや版木の省略を行った変り摺りもあり、版權が山田屋庄次郎に移ると図柄を変えた変り図も発行されました。



〈日本橋〉



〈日本橋 変り図〉



〈鳴海〉



〈府中〉



〈鞠子〉

記念特別展示

天下人の黄金逸品貨幣

——天正沢瀉大判・太閤分銅金 特別展示——

2011年11月27日(日)まで

天正沢瀉大判(てんしょうおだかおぼん)

天下統一した豊臣秀吉は、全国のお金銀を接収したり産出した一部を上納させて大量の金銀を手中にし、軍資金や恩賞として与えるため様々な金銀貨を造らせた。天正長大判(てんしょうながおぼん)は、長径約17cm、重さ約165gの現存する世界最大級の金貨です。そのなかでも、裏面中央に「沢瀉(おだか)」



天正沢瀉大判

太閤分銅金

(池や沼に自生する水草)の刻印が打たれたものは、天正沢瀉大判(てんしょうおだかおぼん)といい、現在文献等で確認できる範囲では現存3枚といわれる非常に珍しいものです。

今回は天正沢瀉大判を2枚並べて展示し、表面・裏面を同時にご覧いただけます。

太閤分銅金(たいこうふんどうきん)

小法馬金(しょうほうまきん)、小分銅(しょうふんどう)とも呼ばれます。豊臣秀吉が非常用備蓄として造らせたものと伝えられ、分銅のかたちをした重さ100匁(もんめ)(約375g)の金塊です。本品は桐に小菊を散らした美しい模様です。



【名古屋駅より市バス】

名古屋駅2番のりば
基幹2光ヶ丘・猪高車庫行
「赤塚白壁」停下車

【栄より市バス】 (オアシス21より)

栄バスターミナル3番のりば
基幹2引山・四軒家行
「赤塚白壁」停下車

【大曽根より市バス】

大曽根バスターミナル2番のりば
幹名駅1白壁經由名古屋駅行
「赤塚」停下車

次回予告

開館50周年記念〈東海道絵 第3弾〉

オリジナル版画
揃物一挙公開

隸書東海道

2011 11/8(火) 2012 1/8(日)
～ 鮮烈な藍色の東海道 ～

貨幣資料館のホームページがおもしろい!

- 充実のコンテンツ
- 広重とともに歩く東海道五拾三次の旅 オススメ
- 天正大判など展示物の紹介
- 楽しく学べるキッズコンテンツ
- 貨幣資料館
- 検索

今年で貨幣資料館は
50周年を迎えました



三菱東京UFJ銀行 貨幣資料館
Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Money Museum

